



「栄養士のタマゴが考えた！ヘルシーコンビニ弁当コンテスト」

～食からはじまる健康づくり事業～

千葉県健康福祉部健康づくり支援課

はじめに

二月一日から七日は「生活習慣病予防週間」です。この機会に改めて、ダイエットや運動など健康づくりに取り組む方も多いと思います。千葉県では、食生活の影響が大きいとされる糖尿病、心疾患、脳血管疾患の死亡率が全国平均より高く、今後、高齢化の進行によりさらにこれらの疾患による死者の増加が予想されています。

メタボリックシンдро́мや生活習慣病の予防のためには、若年期から適正な食習慣を身につけることが大切です。

そこで今年度、千葉県では、「しっかり朝食！たっぷり野菜！」をスローガンに健康な食の環境づくりに向け取り組んでいます。

若年期からの生活習慣病予防

二十歳から四十歳代の男性の利用が



疲れた体に
ビタミンチャージ弁当



スタミナ！！弁当



栄養満点・千葉満点・
ヘルシー弁当

多いとされるコンビニのお弁当を通じて、若年層に生活習慣病予防への関心を高めてもらおうと、セブン・イレブンと県内の管理栄養士・栄養士養成施設の協力を得て、「栄養士のタマゴが考えた！ヘルシーコンビニ弁当コンテスト」を実施しました。応募総数二三七作品の中から、一次審査・二次審査を経て、アイデアの詰まった優秀作品が選ばれました。知事賞の三作品はセブン・イレブンの協力により商品化し、健康づくりのメッセージをのせて、三月に県内の各店舗で販売される予定です。是非、楽しみにしていてください。

食は健康な身体づくりの基本であると同時に豊かな人間形成の基本でもあります。県では、これからも一人ひとりの積極的な健康づくりを支援する食の環境づくりを推進します。

地産地消（ちさんちしょう）
地域生産地域消費（ちいきせ
いさん・ちいきしょうひ）の略
語。地域で生産された農産物
や水産物をその地域で消費す
ることである。『千産千消』と
は千葉県の豊富な食資源を千
葉県民が消費する運動である。

「栄養士のタマゴが考えた！ヘルシーコンビニ弁当コンテスト」 優秀作品